

2018年度 デジタル・ビジネス研究

第3回研究会

開催日： 2018年11月9日

テーマ： イノベーション都市深圳市でのメイカー主導の実態の現地調査

講師： 研究会メンバー[益子恵、朝倉実紗、大谷真菜]（株式会社NTT データ経営研究所 デジタルビジネスデザインセンター）

議事概要：

- ・ 深圳市は中国内での歴史が浅く、しがらみが少ないこと。さらに、新規ビジネスを優遇する施策を市や民間が打ち出せる環境にある。この施策には魅力を感じる。
- ・ 新規ビジネスを立ち上げたい若者たちが、こぞって深圳を訪れている。深圳を訪れた若者たちは、電気街などで資材を容易に調達できることから、トライアンドエラーを短期間で繰り返すことが可能になる。同じ志を持つ若者が多いことで、互いに切磋琢磨をしい、ビジネス上でも連携が生まれやすいことから、その中で”玉”が生まれることが期待できる。

民間企業（ベンチャーキャピタル等）が、若手に出資する等、新規ビジネスを生み出し続ける好循環を生んでいる。